

# ぽっかぽか

トレーディングゲーム特集号 平成17年1月31日

## 子供たちの成長に感激！

以前の学年通信でもお知らせしたように、27日（木）に総合的な学習の一環としてトレーディングゲームを行いました。子供たちの活躍の様子は、新聞・テレビでも取り上げられ、みなさまも概要につきましては、ご存じかと思えます。

今回の大きなねらいは、このゲームを楽しむのではなく、このゲームを通して「自分を見つめ直し、これからの自分のあり方を考えていく」ということでした。正直なところ、やる前は、色々なことを心配していました。

「秋田に住むまじめで、純朴なこの子たちが、本当に自分をさらけ出して、ゲームを進めることができるのか？」これが一番の心配事でした。

しかし、なんの、なんの！子供たちは、今の自分の持っている力を十分に発揮し、自分たちであれこれ考え、大活躍していくではありませんか。その姿を見て、この2年間の子供たちの成長の様子が走馬燈のように浮かんで来て、感動すら覚えました。

これまで、この子供たちを支えてくださった保護者のみなさま、本当にありがとうございます。子供たちは、立派に成長していますよ。

卒業まで、残り2ヶ月を切りました。最後まで、今まで同様、ご理解・ご協力よろしくをお願いします。



・トレーディングゲームをやって、今まで将来役立つと思っていた小学校生活・勉強が大切だと分かりました。中学校生活・勉強もがんばろうと思いました。

(小坂啓輔)

・自分の得意なことは、工夫することだと分かりました。ただのゲームではなく、自分のことがよく分かるゲームができてよかったです。(高橋寿嘉)

・今日1日を振り返って、自分の見えない「特性」が見えてきました。そして身に付いたことは、「挑戦しなければ始まらない」ということです。とても楽しかったです。

(長谷川香澄)

・今日やったトレーディングゲームは、人との協力ができるゲームだったと思います。これからは、かかわりをがんばりたい。

(加藤誠也)

・これから将来に、ゲームの中で学んだたくさんの方をを活かせ

ればうれしい。もっと人との関わりなどを大切にしていきたい。(畠山李沙)



・今回のトレーディングゲームでは、社会の縮小バージョンが楽しめました。自分は、意外と交渉ができていたのでビックリしました。このことを大人になって社会に出たとき、少しでも活かせるといいと思います。(山中佑美)



・自分がどんなことができ、どんなことができないのか改めて知ることができた。同時に、自分には何が必要なのかわることができて、とても楽しかった。(工藤浩平)



・みんなともっと仲よくできた1日だったと思います。他の人がいないと、自分が成り立たないんだなあと思いました。目標達成！(米沢共子)

・初めてのトレーディングゲームは、不安ながらも、楽しくできた。それと同時に、仕事のつらさ・大変さも分かった。これからは自分が本になりたい職業を調べ、「本当の自分」をもっとみがいていきたい。(平川志緒)

・「チャレンジ」「チームづくり」「コミュニケーション」現実社会では、この3つが必要なので、この3つを伸ばしたいです。(桜田衛)

・すぐに行動に移すのが大事だということが分かりました。これからは、考えてばかりでなく、自分で行動していきたいです。(田中翔也)



・自分の得意なことなどをいろいろ活かしてやっていきたい。人の話を聞くこと・自分で話すことは大事だということも改めて分かったので、これからも大切にしていきたいです。(佐藤有樹恵)

・このトレーディングゲームをやって「チームワーク」「素早く」など色々なことを学びました。このことをこれからもいかしたいです。またトレーディングゲームをやりたいです。(浪岡凌平)



・これからは自分に足りなかった力などを付けていきたいと思いました。ゲームでは、仕事の大変さなどを知ることができました。このゲームは、とてもいい経験になりました。(藤井結那)

・今日の活動が未来につながっていったらいいと思います。今日、特に学んだ「協力」「コミュニケーション」「積極性」をこれからも大切にしていきたいです。(齋藤由)

<お礼> 今回の活動には学級委員の方を中心に6名の方にお手伝いをして頂きました。前日の事前の打ち合わせ、当日の活動と大変ご難儀をおかけしました。ありがとうございました。そして、ご苦労様でした。

<裏話> プログラム終了後に、講師の先生たちに歌（秋田県民歌）をプレゼントしました。まったくのぶっつけ本番です。練習などしていません。それにもかかわらず、子供たちはステキな歌声を6年ホールに響かせました。世話役の方は、涙が止まらない状態になっていました。さすが、明德の6年です！